



輝け 多治見高校生!!

— Have a Dream Project —

演劇部の絵本と紙芝居の読み聞かせ

平成 30 年 4 月 17 日 (火)

演劇部の生徒による絵本と紙芝居の読み聞かせが、多治見市常盤町の多治見市情報センターで行われました。

地元の中学、高校生が部活動を通じて地域住民と交流する「たじみアグレッション部」の一環で、2015年从这个取組に参加するようになり、今年で4年目を迎えました。



▲読み聞かせの様子

●当日の読み聞かせの様子が中日新聞に紹介されました。

17 東濃総合 2018年(平成30年)4月19日(木曜日)

読み聞かせで交流

多治見高演劇部員が活動

県立多治見高校(多治見市)の演劇部員に、閻魔大王のやりとりをする絵本と紙芝居の読み聞かせが十七日、同市常盤町の市子ども情報センターであった。副部長の古田優奈(25)は「聞き取りやすいように、より「うごけよう」と紙芝居「じいじのそとへえ」の二作を親子連れらに読み聞かせた。

野良猫が犬が経営する工場に忍び込んでパンを作る様子を「コミカルに演じたり、地獄に

地元の中学、高校生が部活動を通じて地域住民と交流する「たじみアグレッション部」の一環で、今年で4年目を迎えました。

読み聞かせをする多治見高の演劇部員ら=多治見市常盤町の多治見市子ども情報センターで

環境で実施された。同センターが二〇一五年から実施している。クイズ研究部や茶華道部などが参加して、年に数回開いている。

読み聞かせは五月九日にもある。午後四時から。予約不要。同センター=0572(25)0341 (渡辺真由子)